

中荒井地区 ざる菊植栽

国の助成金を利用し整備

中荒井地区では地区で国の助成金事業「農地・水保全管理支払交付金事業」を利用しながら、有害鳥獣に対する電気柵設置や、花の植栽での遊休農地の活用を行っています。この事業のために立ち上げた会は「なかあらい大地を育む会」。集落全戸が会員です。平成29年からは、リバティ運行に合わせ、会津鉄道中荒井駅西側に「ざる菊」を植栽し電車などで訪れる人を歓迎してきました。毎年咲く菊ですが、植えたままにしておく「ざる」の形にはならず、長く伸びてしまうことから毎年、株分けし植えています。

今年は5月29日に行われました。この日は26人が参加し、およそ2000平米の畑に苗を植えました。昨年までは地域の建設会社もボランティアで植栽していました。今年からは大地を育む会がすべて行います。これまでは駅からみると花が縦に並んでいましたが、今年は線路と平行に横に植えました。参加した地区民は「赤はここ！黄色はここ、間違わないように！」「倒れないように良く土をかけて」とテキパキと動いていました。

会長の渡部雅俊さんは「苗を色別に分け、開花した時の景色を想像しながら考えた。電車からななめに見える」と開花楽しみにしていました。今年から、両側の畑には「ひまわり」も植えられ、夏の開花も楽しみです。



今年は線路と平行に植える



1本1本丁寧に。色間違えないで



それぞれが担当を決め、自主的に動いていた



渡部正義町長 初登庁 5月2日



4月24日の南会津町町長選挙で当選した渡部正義南会津町新町長は、5月2日に初登庁しました。

午前9時、渡部正義町長は役場玄関前で職員や支援者に出迎われ職員から花束が渡されました。「想定より速く進んでいる人口減少についてやらなくてはならない課題が多々ある。直ぐに結果が出ないものも多いが、1歩ずつ着実に進め、町の進展のため尽力する覚悟だ」「職員の皆さんの力を借りないと出来ない」「支援者の皆様には叱咤激励していただきたい」と挨拶しました。

東北電力(田島中町地内)で写真展

東北電力ネットワーク(株)田島電力センターエントランスホールでは元社員で写真家、平野和彦(92歳)さんの写真展が行われています。平野さんは松枝岐村出身で1954年から1989年まで東北電力に勤務し仕事の傍ら、自然や、祭りなどの写真を撮り続けていました。退職後も撮影を続け写真は膨大。今回、元の職場である東北電力が展示呼びかけ、写真展が開催実現しました。写真は地元松枝岐村の歌舞伎のほか、数えきれない回数通った尾瀬を中心に写真が展示されています。展示は9月まで行われています。(途中で写真の入れ替えがあります)



リバティ運行5周年

4月29日、会津田島駅で、東武特急リバティ会津、運行5周年記念式典が行われました。リバティ会津は、浅草駅と会津田島駅を乗り換えなしで結ぶ特急です。運行開始から5周年を迎えました。

式典には鉄道関係者、沿線の関係者のほか、地元園児らが出席し5周年を祝いました。野岩鉄道利用促進協議会副会長、大宅宗吉南会津町長、東武鉄道鉄道事業本部、鈴木孝郎副本部長、会津鉄道、鈴木重敏社長、野岩鉄道、二瓶正浩社長、星学、下郷町長らがテープカットしました。式典に先立ち会津田島太鼓保存会のメンバーが太鼓を演奏し、会津鉄道とリバティ会津の到着には田島保育園の園児らが太鼓を演奏し、お客様を出迎えました。



保育園児の太鼓演奏



田植え進む！



およそ300枚の田んぼの田植えを行う
室井さん(福米沢) 田島地域金井沢の田んぼにて



伊南地域 馬場さん 夫婦で田植え

2022

たじまケーブルテレビビジョンだより

2022年
5月30日号
NO1

チャンネル一覧

- 1 NHK総合
- 2 NHK教育
- 4 福島中央
- 5 福島放送
- 6 テレビユー福島
- 8 福島テレビ
- 11 水曜日午後7時より
コミュニティチャンネル
11ch 受信設定→UHF帯域
→再スキャン。ご自分で設定できない方は、お電話頂ければ、設定に伺います。

アナログCH

- 2 チャンネルネコ
- 4 スーパーチャンネル
- 6 ガオラ
- 10 コミュニティチャンネル
- 10 朝日ニュースター
- 12 ムービープラス